

重要文化財指定70周年記念特別公開

むかつくに

ゆうへいほそがたどうけん

古代の謎

向国の

有柄細形銅剣

2026

4/25(土)

~7/26(日)

長門市総合文化財センター (ヒストリアながと)

住 所 山口県長門市東深川 2660 番地 4
TEL 0837-22-3703

開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)

休 館 日 月曜日 (祝日の場合は翌平日) ※但し 4月 27 日は開館

入 館 料 一般 500 円、小中高生 200 円
(20 人以上の団体 一般 400 円、小中高生 150 円)
未就学児無料、長門市民無料

主催: 長門市 協力: 佐賀県 / ながとてれび株式会社

後援: 山口県 / 山口県教育委員会 / 国立大学法人山口大学人文学部 /
山口考古学会 / 長門市教育委員会

ふるさとチョイスGCF[®]
クラウドファンディング型ふるさと納税



4月3日ウェブサイト公開予定



NAGATO
MUKATSUKU

YOSHINOGARI

重要文化財有柄細形銅剣を山口県初公開します

重要文化財有柄細形銅剣は、明治34年（1901）に山口県大津郡向津具村（現在山口県長門市油谷）の王屋敷遺跡で発見されました。剣身と柄を一体として鑄造した珍しい銅剣で、弥生時代中期頃に大陸から伝わったと考えられます。



四面鏡型（吉野ケ里遺跡出土、佐賀県蔵）

昭和31年（1956）に国の重要文化財に指定されました。また、平成元年（1989）に同じ形の剣が吉野ケ里遺跡（佐賀県）で発掘され、その関係性に関心が集まりました。

長門市では、貴重な文化財を後世に伝えるため、令和7年度（2025）に銅剣の保存修理や展示用台座の作成を行いました。

本展は、有柄細形銅剣の山口県内初公開です。修理が完了した有柄細形銅剣と、吉野ケ里遺跡（佐賀県）から出土した関連遺物を展示し、古代史の謎に迫ります。



イモガイ製貝輪（吉野ケ里遺跡出土、佐賀県蔵）



油谷本郷盆地遺景（上空から）

講演

やまぐち地域文化フォーラム 海の道が運んだ文化遺産

長門市周辺地域に残る豊かな文化遺産をテーマにした講演会を開催します。

【日 時】 令和8年6月21日（日）

13：10～16：30（開場は12：30）

【場 所】 長門市役所 4 階会議室

【講師・演題】

吉田 広氏（愛媛大学ミュージアム教授）

「向津具銅剣をもたらした日本海交流」

金谷 匡人氏（元山口県文書館副館長）

「八百比丘尼と不老長寿伝承—長門・日本海海運の民俗誌—」

【パネルトーク】 「長門地域の文化遺産と海の道」

【定 員】 60 名（要事前申込）

【参加料】 無料

主催：山口県立山口博物館、長門市 後援：（一社）長門市観光コンベンション協会
NPO 地域文化サポーターズやまぐち、長門市教育委員会、長門市郷土文化研究会

体験

ミニチュア銅剣を作ってみよう！

溶かした金属を型に流し込んでミニチュアの銅剣を作ります

【日 時】 令和8年5月～7月の毎週土曜日

①10：00～②14：00～

【定 員】 各回5人（要事前申込）

【対 象】 小学4年生以上（小学生は保護者同伴）

【料 金】 1,500 円（入館料込み）

バスツアー

銅剣が出土した向津具半島を巡る

企画展の案内のあと、バスで銅剣が出土した場所のほか、重要文化財に指定されている木造釈迦如来立像、木造阿弥陀如来立像などを所蔵する二尊院を訪れます。

【日 時】 令和8年5月24日（日）

10：30～16：40（受付は10：20から）

【定 員】 25人（要事前申込）

【参加料】 2,000 円（入館料込）※昼食代、拝観料が別途必要です。

【その他】 雨天決行

ただし出土地は天候により遠方からの見学になる場合があります。

イベントのお申し込み方法は4月以降にHP等でお知らせします。



住 所 山口県長門市東深川 2660 番地 4
T E L 0837-22-3703
F A X 0837-22-3700
開館時間 9：00～17：00
（入館は16：30まで）
入館料 一般500円、小中高生200円
（20人以上の団体 一般400円、小中高生150円）
未就学児無料、長門市民無料
休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）

最新情報はここから



▲ Facebook ▲ Instagram ▲ HP

